

第 2 学年竹組 国語科略案

指導者 齋藤 由紀子

1. 日 時 6 月 1 9 日 (木) 校 時 (9 : 2 0 ~ 1 0 : 0 5)
2. ねらい ○ 漢字の書き順には決まりがあることを知り，今まで習った漢字を当てはめたり，書き順に注意して書いたりすることができる。
3. 本時の実際

時間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備考
9:20	1. 本時のめあてを確認する。 ○ 漢字の書き順の大きな決まりを知ろう。	・ 未習の漢字を一字一文字見せ、その書き順を決める。予想が合っているか確認する。 ・ 書く順番をよく考えるように促す。正しい書き順を意識させる。		
9:25	2. 漢字の書き順の決まりをデモンストレーションで大まかにつかむ。		○ 映像でする。書き順の決まりを説明する。 ・ 上から下へ ・ 左から右へ ・ よこ線からたて線へ ・ まん中から左右へ ・ 外がわから内がわへ ・ たてにつきぬける線は最後に。	
9:35	3. 漢字カードを6つの仲間に当てはめ、漢字の書き順を意識しながら練習する。	・ 書き順を間違いやすい子どもには一緒に「1，2，3・・・」と声に出しながら空書きする。 ☆ 漢字の書き順の原則に基づき、正しい書き順で書いているか。（観察・ノート）	○ グループごとに（5グループ）漢字クイズを出す。 ・ 同じ部分をもつ漢字さ ・ 書き順仲間分け 等	練習プリント 6種類
10:10	4. 振り返りをする。	・ 振り返りカードを用意する。		

